



亀岡ガスグループ SDGs宣言

【株式会社亀岡商店、亀岡ガス販売株式会社、1dayリフォームベルメルチェ】

当グループは、「人とともに、地域と共に、前進します。技術力ナンバー1を目指します。」との経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決、および持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2025年1月8日

亀岡ガスグループ

代表取締役 亀岡 明彦



重点項目(ターゲット2030)

地域の生活基盤を支える

LPガスや関連機器の販売を通じて、エネルギーを安定して供給し、地域の皆さまの安全で快適な生活基盤を支えます。

【主な取り組み】

24時間365日安心の保安体制、安全管理の徹底、万全なアフターサービス、トラブルへの迅速・丁寧な対応



環境に配慮した事業活動

環境問題を重要な経営課題と位置づけ、省エネ機器の提案を通じて環境負荷の低減に貢献します。また、創エネ・省エネ・省資源にも積極的に取り組みます。

【主な取り組み】

省エネ機器の提案・販売、メガソーラー発電所の運営、LED照明への切替え、節電・節水の励行



働きやすい職場づくり

社員の健康と安全に配慮し、仕事と家庭の両立を実現できる働きやすい職場づくりに取り組みます。また、社員のチャレンジを応援し、将来を担う人材を育成します。

【主な取り組み】

健康管理・増進支援、安全教育の実施、「えひめ仕事と家庭の両立応援企業」の認定取得、休暇制度の拡充、資格取得支援、外部研修への派遣



地域社会への貢献

災害時の「災害時対応中核充填所」として、いち早くLPガスを供給し、インフラの早期復旧に貢献します。また、地域社会の一員として、地域とのつながりを深める取り組みを実践します。

【主な取り組み】

災害発生時マニュアルの作成、自治体との連携強化、子ども食堂の開催、地域行事への参加・協賛



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。